

イベントピックアップ まちの出来事



▲「たつ」のオブジェを作った山本さん（左）と中村さん。

今年の干支「たつ」のオブジェが出現

北条鉄道・播磨横田駅北側に置かれた手作りの夫婦竜が、道行く人の目を楽しませています。
山本六良太夫さん（東横田町）と中村利實さん（西剣坂町）が約2か月かけて作製。胴体は、山から切ってきた藤の木で、天に昇る竜の姿をイメージして探したとのこと。
二人は、「竜は実在しないので、試行錯誤しながら苦労して作りました。みんなに竜のパワーで元気になってもらいたい」と言われています。1月5日からは市役所1階に展示予定。

創意工夫の環境学習(エコスクール活動)発表会

西在田小学校（生徒106人）で4月から全校あげて取り組んでいる環境学習の成果発表が11月26日、保護者や地域住民らに前に行われました。
学習のテーマは「かがやけ若井川」。全校生が11班に分かれ、ホタルの生態や川の水質、水辺の環境などを研究しました。成果をスライドや自作の歌、寸劇などに工夫して発表、若井川を地域ぐるみで大切にしていこうという思いを伝えました。



▲1年生から6年生までが一つの班（約10人）となって研究・発表。



▲各校が練習してきた成果を披露。

第65回加西市小学校連合音楽会

市民会館文化ホールで11月25日、市内の11小学校の6年生（一部5年生含む）が一堂に集う音楽会が開催され、応援に駆けつけた保護者らを前に、各校とも素晴らしい合唱や演奏を披露しました。
児童たちは、大きな舞台上で友達と心を一つに合わせて音楽を作り上げることが体験。他校との交流や、その頑張りを感ずるとなど、多くの貴重な経験をして、小学校生活の良き思い出となりました。



▲受講者モデルがメガネや小物などで華麗に変身。

おしゃれも生涯現役。シニアファッション講座

南部公民館の高齢者学級「かしの木学園」で12月5日、メガネを使ったおしゃれ講座が開催され、一般参加者も含め88人が受講しました。
メガネ業界で著名な下重恵子さんを講師に迎え、受講者をモデルに実技指導。目の周りのしわを目立たなくする方法や、洋服を際立たせるメガネのおしゃれ効果について解説されました。モデルの見事な変身ぶりに、「うわ～きれい」と会場は拍手喝采でした。



▲戦争資料展示室として公開されている地下防空壕。

鶉野飛行場跡の戦争遺産巡り

加西市観光まちづくり協会は12月11日、鶉野町に今も残る戦争遺産を巡るハイキング（約6kmコース）を開催、市内外から18人が参加しました。
北条鉄道・法華口駅を出発し、歴史街道ボランティアの案内で旧姫路海軍航空隊鶉野飛行場跡周辺に点在する防空壕や弾薬庫のほか、地元住民が整備した戦争資料展示室を見学。参加者は、悲惨な戦争の歴史を知り、平和の大切さを改めて感じました。

入院患者にクリスマスプレゼント

愛の光幼稚園の園児たち6人が12月1日、市立加西病院の入院患者にクリスマスプレゼントをしました。
園児たちは、病室を看護師に案内され、手作りのサンタクロスや飾りなどを「早く元気になってね」と手渡しました。プレゼントされた女性の入院患者は、「感謝感激です。本当に元気をもらいました」と、目を細めていました。
この慰問は30年以上前から続けられています。



▲患者に手作りのクリスマスプレゼントを手渡す園児たち。



▲歌やゲームで列車内を盛り上げるサンタ。

北条鉄道「サンタ列車」。今年も好評運行

北条鉄道の冬の風物詩「サンタ列車」が12月10日から23日の間、1日2便を運行しました。
天井いっぱいにつりやブーツでクリスマスの飾り付けをした列車は、片道13.6kmある北条町駅と粟生駅を往復。兵庫教育大学の学生らが、サンタとトナカイに扮して、歌やゲームで車内を盛り上げました。乗客は、サンタからプレゼントをもらい、約1時間の小旅行を楽しみました。

加西病院で医師らによるコンサート

加西病院の医師や看護師らで構成するコーラス部「きらり」の38回目のコンサートが12月9日、同院薬局前待合室で開かれ、約100人が来場しました。
活動11年目を迎える「きらり」のほか、加西児童合唱団「さるびあっ子」、クラリネット・チェロ・ピアノのアンサンブル「加西病院ドクターズ」、声楽家の大西由香里さんが出演。クリスマスにちなんだ歌や演奏に、聴衆はうっとりとしきり入りました。



▲市立加西病院の内科医2人と産婦人科医でなる「加西病院ドクターズ」の演奏。



▲しめ縄作りに取り組む参加者。

お正月の「しめ縄」をつくろう

お正月のしめ縄作り教室が12月3日、オーケタウン加西で開催され、親子ら25人が参加しました。
講師は、シルバー人材センターの高井照夫さん（北条町古坂）と朝田語さん（別府町）。参加者は、しめ縄の意味を聞いたり、昔の編み方を教わったりして、四苦八苦しながら、輪が二つあるしめ縄・めがね（輪飾り）を作り上げました。

不法投棄ゴミの撤去ボランティア

加西ダンパーカー協会と加西市は11月16日、市内の不法投棄ゴミの撤去作業を行いました。
協会のダンパーカー2台とクレーン付きトラック1台、軽トラック2台が出動。機動力を活かして、斜面に投棄された冷蔵庫やテレビ、タイヤなど540kgの粗大ゴミを撤去しました。
「不法投棄は、犯罪です。今後も不法投棄防止に努めますので、市民の皆さまの監視の眼をよろしくお願いします」。
不法投棄の通報は、資源リサイクル課☎8719まで。



▲クレーンで、不法投棄された冷蔵庫を回収。